

赤松玉女アートプロジェクト おはなし会！

日時 平成26年7月13日(日) 午後13:30～14:30
会場 西脇市岡之山美術館 ギャラリー
集合場所 美術館 玄関前
講師 赤松玉女氏(画家、京都市立芸術大学教授)
参加費 無料
対象 市内の特別支援学級に在籍している児童、生徒 ※申込み要
(大人の付き添い要)
お申込み 西脇市岡之山美術館
TEL / FAX 0795-23-6223
E-mail : okanoyamamuseum@galaxy.ocn.ne.jp



西脇市岡之山美術館は「赤松玉女—絵画の軌跡 1984-2014」展を開催します。
コミカルでストーリー性のある絵画と、色彩豊かなにじみの表現で現代女性を描いた肖像作品で有名な赤松玉女さんは、絵を描くことが大好きなダウン症の娘さんとのコラボレーション作品にも取り組まれています。
現在は、京都ダウン症児を育てる親の会(トライアングル)で、障害のある子どもたちの達成感や自己肯定感を育てたいとの思いから、親子、兄弟、友達で楽しみながら1つの大きな造形作品を創りだすアートイベントを企画されています。
筆で描いたり、手足に絵の具をつけて自由に塗ったりと、子どもたちの年齢や発達に合わせて、ゆっくり、じっくり、表現活動の楽しさを体験します。
今回は赤松さんと子どもたちとの作品を鑑賞した後、これまでに開催した「花をさかそう」、「消えない虹をつくる」のイベント映像を見ながら、活動についてお話ししていただきます。この最初のおはなし会によって、アートを通じた出会いと、新たな発見の場になることを願っています。
また、1週間後の7月21日(祝・月)「花をさかそう」ワークショップにも大いに参加ください。